

農作物の被害予想と対策（集中豪雨による水害）

平成30年7月6日

環境農業推進課
産地・流通支援課

※ 対策は、安全が十分に確認されてから取りかかる。

※ 農薬散布の場合は、安全使用基準（とくに収穫前日数）と農薬の飛散（ドリフト）に注意する。

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
1、水稲 ● 早期稲	幼穂形成期～乳熟期	大雨による茎葉の損傷・倒伏、浸水・冠水に伴う下葉の黄化・枯れ上がりによる収量、品質の低下。	1. 倒伏、浸水、冠水した水田では、溝切り・水路のゴミの除去等により、できるだけ早く濁水の排水に努め、同時に清水を供給する。 2. 高潮や海水が流入した水田は、早急に清水を入れ、かけ流しかん水する。
● 普通期稲	分けつ前期～分けつ後期	大雨による茎葉の損傷、浸水、冠水による黄化萎縮病、いもち病、白葉枯病等の発生。	1. 浸水、冠水したほ場は、排水に努めるとともに退水後浅水管理とする。水温が高いと被害が大きくなるので、新鮮な水を時々浅く入れ、根の回復を図る。 2. 黄化萎縮病、いもち病、白葉枯病の防除は「病虫害防指針」に基づいて、適切に防除を行う。 3. 上(早期稲)の2, 3と同じ
2、野菜（露地） ● ショウガ	生育期	農地への水の流入による畦の土の流失、茎葉の損傷、浸冠水による根茎腐敗病の発生。	1. 浸冠水があった場合は、ほ場の排水の迅速化を図るとともに、病害の発生防止のために予防散布を行う。 根茎腐敗病の発生がみられたら、直ちに防除を行い、発病部分を隔離して被害の拡大を回避する。また、薬剤の安全使用基準に留意する。
● オクラ	収穫期	農地への水の流入による畦の土の流失、根いたみ、茎葉の損傷と品質低下並びに輪紋病（さくぐされ病）の発生。	2. 倒伏したものは早く起こし、茎葉に付着した泥は洗い落とす。
● シシトウ ● ピーマン ● ナス	収穫期 〃 〃	農地への水の流入による畦の土の流失、根いたみ、倒伏、茎葉の損傷と品質低下並びに浸水による青枯病、疫病の発生。	3. 果菜類で被害の大きいスレ果や変形果等は早く摘果し、樹勢の回復を図る。
● サトイモ	生育期	農地への水の流入による畦の土の流失、茎葉の損傷。	

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
3、野菜（施設） ●ナス ●ミョウガ ●メロン ●新ショウガ	は種～育苗初期 収穫盛期～末期 肥大期～収穫期 収穫期	育苗ほ（ハウス）、栽培ハウスの浸冠水。 育苗ほでは、苗の根いたみ、葉すれなどの被害。 被害の大きい場合は、育苗の放棄。 ミョウガや新ショウガでは根茎腐敗病の発生、メロンでは裂果や果実の腐敗。	1．育苗中の苗床が、浸冠水によって大きな被害を受けた場合（今後、枯死、生育不良等が予想されるもの）は、直ちに播き直しを行う。 2．浸水があった場合は、ほ場の排水の迅速化を図るとともに、病害の発生防止のために予防散布を行う。 根茎腐敗病の発生がみられたら、直ちに防除を行い、発病部分を隔離して被害の拡大を回避する。また、薬剤の安全使用基準に留意する。
4、花き（露地） ●キク ●洋ラン （山上げ等） ●センリョウ ●ヒペリカム	生育中～収穫 生育中 生育中 生育中から収穫	ほ場への浸水、冠水。 日照不足による軟弱徒長、病害の発生。 疫病等の土壌病害の発生。	1．浸水した場合には、速やかに排水対策を行う。浸水した圃場にマルチがある場合は、取り除き、畝の乾燥を図る。 2．茎葉に泥などが付着した場合には、きれいな水で洗い流し、天候の回復を待つて病害の防除を行う。 3．茎葉の防除の際には、薬害を回避するため、気温の低い時間帯に行う。 4．雨などで倒伏した場合には、ゆっくりおこし、倒れないよう管理する。 5．肥料の流亡が考えられる場合には、速効性の肥料を少量追肥する。

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
5. 花き（施設） ●ユリ ●グロリオサ ●ソリダスター ●洋ラン ●トルコギキョウ ●ブルースター	生育中～収穫 生育中～収穫 生育中 〃 育苗中 生育中	ほ場への浸水、冠水。 日照不足による軟弱徒長、病害の発生。 疫病等の土壌病害の発生。	1. 浸水した場合には、速やかに排水対策を行う。浸水した圃場にマルチがある場合は、取り除き、畝の乾燥を図る。 2. 茎葉に泥などが付着した場合には、きれいな水で洗い流し、天候の回復を待って病害の防除を行う。 3. 茎葉の防除の際には、薬害を回避するため、気温の低い時間帯に行う。 4. 雨などで倒伏した場合には、ゆっくりおこし、倒れないよう管理する。 5. 肥料の流亡が考えられる場合には、速効性の肥料を少量追肥する。 6. 日照不足による病害防止のため、ヒートポンプや暖房機等での除湿を行う。
6. 常緑（施設） ●温州ミカン	収穫期～収穫前	1. ビニール除去ハウスでの果実への褐色腐敗病の多発	1. 排水対策を徹底する。 2. 収穫中のビニール除去ハウスでは、事前、事後の褐色腐敗病対策を行う。
7. 常緑（露地） ●カンキツ類	果実肥大期	1. 樹勢の低下 2. 黒点病の多発 3. 疫病の発生（浸水園地）	1. 排水対策を徹底する。 2. 表土の流亡により、根が露出した場合は、早めに客土する。 3. 枝折れしたものは、なるべく早く切り返し、切口にトップジンMペーストなどを塗布する。 4. 天候回復後、早めに黒点病、疫病対策を行う

農作物名	生育ステージ	被害予想	対策
8. 落葉果樹 ● ナシ ● カキ ● ブドウ ● クリ ● スモモ	果実肥大期 果実肥大期 着色期 果実肥大期 収穫期	1. 樹勢の低下 2. 病害の発生	1. 排水対策を徹底する。 2. 天候回復後、早めに病害対策を行う。